



ゴードンR.マッキナリー会長

酒井法丈ガバナー

山本雅久会長

RIテーマ

地区方針

クラブ方針

CREATE HOPE in the WORLD
世界に希望を生み出そう培おうプライド、育もうブランド、
そして未来へ!!輝こう! 豊橋ゴールデンロータリークラブ
～我がクラブの志と共に～

第43回(通算1657回)例会報告

令和6年6月14日(金)

役員退任挨拶

ゲスト

米山奨学生 ツオルモン アリウナーさん

出席報告

総会員数57名(計算会員数49名) 欠席8名 出席率83.67% 前々回修正出席率88.00%

歌/会場

我らの生業

会場:ロワジュールホテル豊橋 30F「ル・モン」12:30～

会長の時間

山本雅久会長



皆さんこんにちは。第43回の例会を執り行わせて頂きます。本日は役員5名にスピーチをお願いしております。どうぞよろしくお祈りいたします。

米山奨学金贈呈

米山奨学生 ツオルモン アリウナーさん



誕生日祝い

お誕生日おめでとうございます!



鈴木雅人会員

高井龍雄会員

入会記念日祝い



大林則久会員

杉田和俊会員

小久保拓史会員

ロータリーの友読みどころ

村松 光雑誌委員長



■縦組 5頁 【RI会長メッセージ】
ゴードン R・マッキナリー会長は、RI会長を務めたことは、私にとって一生の誇りであり、今後も変わらぬ友情の下、「世界に希望を生み出す」ために

ロータリーが一丸となって尽力する姿を見守っていきたいとお礼と決意を述べられています。■縦組 7頁 【特集 ロータリー親睦活動】広げよう!ロータリー親睦活動の輪と題し、紹介されています。ロータリーの原動力は親睦であり、親睦活動グループだからこそ味わえる国際性を、ぜひ体感してみましよう!と様々な親睦活動が記事になっています。13頁にあるように「顎ひげと口ひげ」「手品」「ロータリーのピン」などまだまだ知らないグループが存在します。■縦組 32頁 【ロータリーアットワーク】豊川RCにより「スポーツが創る未来へ」と題し、活動報告が取り上げられています。プロバスケットチーム、ネオフェニックス、地区RAC、豊川高校、RYLAの買う代表によりパネルディスカッションを行いました。

■横組 4頁 【SPEECH】筑波大学の太刀川教授による「ポストコロナのメンタルヘルスと自殺予防」と題し記載しています。人とコミュニケーション取ろう、格差を是正しよう、過激なメディア報道を何とかしよう。人が生きていく時、職場でも家庭でも必ず生じるメンタルストレスへのケアは、決して困難な事ではありません。相手に寄り添って、繋がって生きていく。それがケアなのだと言われています。■横組 9頁 「この人訪ねて」豊田東RCの河村氏を取り上げられています。同氏は陶芸家です。脳梗塞を患い、左手が思い通りになくなっても「かえって面白いものができるかもしれない。思い通りにならない先になにかできるのではないかと常に前向きに活動されています。



役員退任挨拶



今川明彦会計

本年度、会計の職を担当しました今川です。一年間、会員皆様の大切な資金を管理させて頂き会計の大切さを感じた一年でした。特に昨年の6月に、会長、幹事、副会長、副幹事と事務局にて予算案を確認して作りましたが、予想外の支出で予算オーバーが若干ありますが、全体を通してみれば予算案通りであったと思います。会計の業務が、まだ6月分残っていますが6月の収支をまとめたのちに年間決算をまとめて、監事の監査をいただき会員の皆さんに、報告したいと考えております。会長、幹事、理事会メンバーの皆様のご指導とご協力、そして事務局の松本さんのおかげで、会計の職を全う出来たことを感謝いたしまして、会計退任の挨拶とさせていただきます。



真野善和 S A A

ロータリーの資料には「会場監督(S.A.A.)は、クラブの会合の秩序を維持する」とある。

役割が大きく変わることはないと言憶するが、私たち喫煙者にとって大きく変わったことは、副流煙が健康を害するというので、努力目標として「喫煙を控えよう」と手続要覧に載ったことだ。

当クラブは会場内の分煙から完全禁煙となり、ホテルの好意で喫煙室を利用するようになった。

また過去には会合中に、私語防止のため「拍子木」を鳴らすことで注意喚起を促したこともあった。今ではいわゆる常識をわきまえ、意識の変革もあり、「拍子木」の役割もなくなった。

今年度は活動計画 10 項目を掲げ、その中の重点項目 5 項目に特に留意し運営に努めた。

そのひとつとして、例会食の無駄は大きなマイナスになるため、出席委員会・親睦委員会と協力して無断欠席の防止に努めた。

また、特別例会食 (4,477 円)、通常例会食 (3,267 円)、節約例会食 (2,178 円) とメリハリをつけ、予算内での運営に努めた。

その他の項目は、会員皆様方の協力で大きな失敗(?)もなく無事務めさせて頂きました。ありがとうございました。

また退任挨拶とは別の話ですが、米山奨学生のカウンセラーとして、モンゴル出身のツォルモン・アリウナーさん(通称ルナさん)をお世話させていただいています。来年3月の卒業までの任務となります。

ルナさんは毎月1回例会に出席します。会員の皆様には温かい気持ちでお声がけをお願いします。



加藤ゆり子副会長

こんにちは。今年度副会長を務めさせて頂きました、加藤ゆり子です。

会長のクラブ方針の下、理事会にてクラブ運営をスムーズにできるよう、今年度は会長、幹事、理事、役員の皆様と思考錯誤してまいりました。

クラブ奉仕委員長との兼務でしたので、各委員長の議題を上程し、理事会とのパイプ役が主な活動になった一年だったと思います。

副会長として、会長を支えるお役目でしたが、山本会長はとても元気で、いつも例会時やイベント等も早くから会場に来ておられ、会長不在もなかったので、クラブの会合の代理や、理事会において議長代理もする事もなく、私以上に幹事・副幹事がとても優秀で、常にしっかりと会長を支えていましたので、私の出番はあまりなかったように思います。

この一年間、私にとっても色々勉強になりました。ありがとうございました。



高井龍雄幹事

皆さん、こんにちは。

本年度幹事の高井です。この1年間、山本会長はじめとします理事メンバー、アッセンブリーメンバーそして会員の皆さまのご協力をいただき無事に幹事職と 44 回の例会を務める事が出来ました。感謝の御礼を申し上げます。本当にありがとうございました。

多くを学ばせていただきました。ロータリーのこと、クラブのこと、地域のこと、また世界状況のこと。全てが私自身の勉強となり、そして人としてロータリーを通じて大きくなった気がします。始まりは偶然ではなく必然だと、35年をかけて最後のチャーターメンバー山本会長とのコンビを誰が想像したでしょう。

そして山本丸の半年後の出航が決まり、クルーメンバーに声をかけて集まっていただきました。どんな楽しいワクワクする後悔の準備ができるのだろうと…。港に集まってみたら、まず何と船は無い、行き先も決まっていない、本当に大丈夫なのだろう。不安のスタートも、山本船長はニコニコする限り。この人は本当に何を考えているのか?からのスタートでした。しかし時間もありません。この予備期間でどんなぼろぼろの船であろうが、船長から行き先を聞き出し、船を進める準備をするのが私の役目、役割だと、何度も自分に言い聞かせました。いよいよタイムリミットのギリギリで山本船長から「輝こう! ゴールデンロータリー」と行き先が掲げられました。しかし本当は、山本船長は行きたかった場所があったのかと、ギリギリまで引き出そうとしたのも私でした。しかし、あるクルーから船長の思いは予備までだと航海が始まったらクルー達のために頑張れと。私は予備の段階で山本船長から本当の行きたかった場所を引き出せなかった後悔をもったまま…。いよいよ本番の航海がスタートしました。

まず真っ先に巻き込んだのは鬼頭プログラム委員長です。皆さんから向かって右は山本会長、左は鬼頭プログラムで



すよ。絵面がすごい。この2人に挟まれて頑張ってきました。前年ガッツリ巻き込んでいただいた杉田会長、本多幹事の教えを鬼頭副幹事にとりましたが全く別物になってしまったかと反省です。クレーム幹事と言われるくらい鬼頭プログラム委員長には多くの要望を言いましたが、本当に感謝しております。卓話まつりも忙しく段取りしていただき、すごいなと思いました。裏方としてSAAの真野会員、会計の今川会員にも支えていただきました。ニコBOXの太田委員長も昨年のモンスター鵜殿会員のあとでやりづらかったと思いますが、負けにくいらいのニコBOXになっております。

例会プログラムも

7月は加藤クラブ奉仕委員長の元、フォーラムまで開催ありがとうございました。11の委員会への伝達の全て加藤クラブ奉仕委員長を通じて進めて参りました。

8月は小久保親睦活動委員長の元、早くから計画していただきバス2台で知多半島への家族会。大変な準備され楽しく行われました。また、毎回例会を1度も休まれず準備されて感謝を申し上げます。

9月はガバナー補佐訪問にて山本年度の方針と35周年事業の計画を報告。さらに会員増強パンフ等の取り組みを報告しました。酒井会員増強位委員長のマメな活動に感謝を申し上げます。

10月は、創立記念35周年、改めてクラブ状況と未来へのクラブ。卓話・高野孫左エ門さんは縁がありました。

11月は、石原社会奉仕委員長の2年連続地区補助会事業。石原まつりでフル回転でしたね、ありがとうございました。

12月は、年末家族会も最後まで盛り上げて頂きました。親睦活動委員会の皆様、ありがとうございました。

1月は、鈴木愛職業奉仕委員長卓話フォーラム 私もそろそろ委員長をと、受けて頂いた時の感動は忘れません。感謝です。

2月は、鈴木紳国際奉仕委員会卓話フォーラム、そして5月ベトナム実践海外事業まさかの4回ベトナムへ。楽しかったし感動しました。

3月は、松島広報委員長担当例会、公共イメージ向上について、広報の役割を伝えて頂きました。

4月、35周年事業の1つホームページリニューアル開設。杉田プロジェクトリーダーありがとうございました。

5月、角栄青少年委員長、卓話フォーラム、山本会長の得意のテーマを拾っていただき感謝です。

そして6月、現在のクラブ状況に合った細則の見直し。宇藤プロジェクトリーダーありがとうございました。

最後に何かと頼りにさせて頂いた事務局松本さん、うちの会社スタッフより電話やメールを1番したのは松本さんです。1日電話が無いと寂しい思いもしました。本当、当クラブには松本さんが居てくれて助かっています。本当に大事にしましょう。

改めて、会員全ての皆さまのあたたかい友情と深い親睦に感謝を申し上げまして退任の挨拶とさせていただきます。本当に1年間ありがとうございました。

山本雅久会長



本日は一年間の諸活動についてお話をさせていただきます。例会出席、例会運営、クラブの各委員会の活動といった中での皆様のご協力、活動に対する思いを頂き感謝いたします。ありがとうございました。

特に事務局の松本さんにおかれましては大変お世話になり感謝いたします。

年当初、基本方針に掲げたように①フェロウシップ 同じ目的を共有し協働する仲間ができた ②高潔性 倫理性でロータリーのDNAである ③多様性 ポールハリスのロータリークラブ創設時の想い ④リーダーシップ 力不足で発揮されたと思われませんが自分なりに努力した ⑤奉仕 ロータリーが人や人々に与えられる唯一の行動をいう。困っている人に背を向けず、できる限りのことをし、人を笑顔にすることである。のことが十分できたかなと考えさせられます。

①例会を仲間とともに喜び笑顔あふれる楽しい例会としました。②委員会活動、趣味の会に積極的に参加し楽しみを増やすことができた。③創立35周年記念誌の発刊に向けての準備もでき、ホームページもリニューアルし他のRC及び自己のRC会員にロータリー活動をわかりやすく説明できました。の行うことができ次年度の会長に今後のより良い発展するロータリー活動を委ねます。一年間ありがとうございました。

★ニコボックス

山本雅久・高井龍雄：本日は役員退任挨拶です。皆さん思いのたけを語って下さい。

高井龍雄・鈴木雅人：誕生日をお祝い頂き。

杉田和俊・大林則久・

小久保拓吏：入会記念日をお祝い頂き。

村松 光：ロータリーの友読みどころをさせて頂き。

山本雅久・真野善和・

高井龍雄・加藤ゆり子・

今川明彦：役員退任挨拶をさせて頂き。

浅井大介：出席報告をさせて頂き。

杉田和俊・加藤ゆり子：6/11今年度最後のゴールデンカップを開催。合計6回のゴールデンカップに参加頂いた会員の皆様一年間ありがとうございました。

神谷 馨：ゴールデンカップで優勝させて頂き。

今川明彦：ゴールデンカップにて準優勝でした。次年度は代表幹事をさせて頂き。本年同様皆様の参加をよろしくお願ひ。

高井龍雄：ゴールデンカップ3位入賞しました。

山口幹夫：山本会長一年間ご苦労様でした。

梅田英樹：役員の皆様一年間ありがとうございました。

松島弘和・伊藤角栄・

石原聖季・酒井正樹：役員退任とうとう来ました。お疲れ様でした。私たちも疲れしました。

高橋哲也：村松委員長！ロータリーの友読みどころ一年間お疲れ様でした。

太田和彦：昨夜ベットから落ちお岩さんになってしまい。

鵜殿健次：ニコボックスを発表させて頂き。

鵜殿健次ニコボックス委員

★幹事報告

・台湾東部大地震支援金送金報告書が届いております。